北海道教育大学
グランドデザイン 2040（概要）

北の大地から教育の力で社会を変え、
共に未来を創り出す。

ミッション（使命）

北海道教育大学は、子どもの学びと成長を支える質の高い人材の養成と、地域社会を共に創る人材の育成を担い、教育研究を通じて「これからの教育」を提案し、その実践を支えることで、教育から地域の未来に貢献する。

ビジョン（将来像）

本学は、教員養成を基軸とし、全学的な協力・補完体制である「システムとしての北海道教育大学」の再構築により、教育・研究・社会共創の一体的な展開を通じて、以下の 3 つの将来像を実現する。

1 北海道の教育を支え続ける「揺るぎない拠点大学」

北海道の教育インフラを支える大学として、教育の質の向上と人材の輩出を通じて地域における人の成長を支えるとともに、複雑化する教育課題の解決を先導する実践的研究拠点としての機能を担う大学。

2 地域と社会に開かれ、未来を共に創る大学

社会に開かれた大学として、自治体や産業界等との連携・協働のもと、附属学校園を実践的基盤に、広域分散型社会に対応した教育研究を展開し、多世代にわたる学びを支え、地域の活力とウェルビーイングの向上に貢献する大学。

3 時代とともに進化し続ける大学

持続可能かつ先進性のある大学として、環境変化に柔軟に対応する戦略的な大学経営と全学一体の組織運営のもと、教育・研究・社会共創の質を不断に高め、社会から信頼される基盤を確立する大学。

バリュー（行動指針）

常に学生の主体的な学びに伴走し、

私たちは、すべての教育活動の中心に学生を据え、一人ひとりの学びと挑戦を尊重します。実践と理論の往還による高度な探究を基盤とした教育と、一体的な支援を通じ、学生が「ここで学び、挑戦したい」と実感できる環境を着実に進化させます。

知の探究を深め、

私たちは、自らの専門性を深め、互いの独創的な研究を尊重します。その上で、その個々の知を組織的・分野横断的に発展させ、学内外の多様な知と結び付けながら、地域課題の解決と新たな価値創造に貢献する臨床的研究を推進します。

キャンパスの枠を超え、

私たちは、キャンパスや部局の枠を超え、連携・協働を強化します。道内分散配置という本学固有の環境を、更なる強みへと発展させ、教育・研究資源の共有と相互補完を通じて、大学全体の価値を高め続けます。

地域社会と知を結び、

私たちは、各キャンパスの強みを活かし、地域との対話と信頼関係を基盤として、多文化共生と多様性を尊重しながら、教育研究の知を広く地域社会へと開きます。また、リカレント教育の推進により、多世代の学びを支え、持続可能な社会の実現を先導します。

教育の未来をともに創り続けます。

私たちは、社会のニーズを捉え、多様なステークホルダーと共に自らを変革し続けます。教職協働のもと、新たな学びの価値と教育の可能性を拓き、次代の教育を先導する組織の進化に取り組みます。

ー 分散を力に、全学をひとつに ー

札幌キャンパス

旭川キャンパス

釧路キャンパス

函館キャンパス

岩見沢キャンパス

「 生涯を通じた教育人材育成のプラットフォーム 」へと進化